

## 山口大学大学院創成科学研究科 教員公募

募集人員	助教 1名
任 期	5年、審査により1回限り再任可
所 属	山口大学大学院創成科学研究科 工学系学域 電気電子工学分野
専門分野	情報通信に関するソフトウェア技術（例えば、コンピュータネットワーク、クラウド、信頼性など）
着任時期	令和8年2月1日以降の早い時期（相談に応じます。）
業務内容	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 積極的な研究活動</li><li>2. 査読付論文の発表や特許取得等、研究成果のアウトプット活動</li><li>3. 国際会議等における研究結果の発表を含む、社会・国民への研究成果の発信及び利用促進に関する活動</li><li>4. 外部資金の積極的な申請および獲得</li><li>5. 学部生・大学院生への授業及び研究指導</li><li>6. 所属部局が必要と認めた業務</li></ol>
担当科目	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 工学部電気電子工学科及び大学院創成科学研究科における実験、演習等</li><li>2. 共通教育科目</li></ol>
応募資格	以下に掲げる条件をすべて満たす者 <ol style="list-style-type: none"><li>1. 博士の学位を有すること（指導教員の意見書があれば着任時までに取得見込みの場合も可）</li><li>2. 博士の学位取得後10年以内の者</li><li>3. 情報通信工学に関する研究業績を有していること</li><li>4. ソフトウェアやネットワークに興味を持ち、それらに関連する研究を推進できること</li><li>5. 学部生・大学院生への授業及び研究指導ができること</li></ol>
待 遇	給与等雇用条件は、本学の規則による。年俸制を適用する。
提出書類	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 履歴書 写真貼付、学歴（高等学校卒業以降）、職歴、所属学会等、連絡先（本人に直接連絡が可能なもの）を記載すること</li><li>2. 業績リスト 原著論文、国際会議論文、著書、解説、研究発表、招待講演、特許、受賞等のリスト。論文は査読の有無により分けること。共著者はすべて記入。</li><li>3. 主要論文（5編以内）</li><li>4. これまでの研究概要（A4、1ページ以内）</li><li>5. 着任後に推進したいと考えている研究概要（A4、1ページ以内）</li><li>6. 教育に関する抱負（A4、1ページ以内）</li><li>7. 応募者の業績等について照会可能な方2名の氏名と連絡先（所属・職名・勤務先住所・電話番号・e-mailアドレス）</li></ol>

- 応募締切 令和7年9月30日（火）午後5時【日本標準時間】必着
- 応募方法 応募書類は全てPDFファイルにし、下記の応募先 e-mail アドレス宛へ送付すること。容量が10MBを超過する場合は、メールを分割して送付すること。その際、PDFファイル名の最後に1\_3、2\_3、3\_3など応募書類の分割数が分かるようにすること。折り返し受理通知の e-mail を返信するので、必ず確認すること。
- 選抜方法 書類選考の後、本人宛に e-mail で選考結果を通知する。必要に応じて、オンライン会議システムを利用して、面接による最終選考を行う。
- 応募先 〒755-8611 山口県宇部市常盤台 2-16-1  
山口大学大学院創成科学研究科 工学系学域 電気電子工学分野  
分野長 田村 慶信 E-mail: eechair@yamaguchi-u.ac.jp
- 問合せ先 〒755-8611 山口県宇部市常盤台 2-16-1  
山口大学大学院創成科学研究科 工学系学域 電気電子工学分野  
分野長 田村 慶信 E-mail: [eechair@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:eechair@yamaguchi-u.ac.jp)
- その他
1. 提出書類は返却いたしません。提出書類により取得する個人情報、採用者の選考及び任用等の手続きを行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用及び提供することはありません。
  2. 山口大学では、男女共同参画を推進しており、「男女雇用機会均等法」第8条の規定により、研究者の女性割合を積極的に改善するための措置として、女性を積極的に採用します。
  3. 博士の学位取得後10年以内又は着任時まで取得見込みであること。
  4. 本学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行っており、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、メンター制度、研究活動復帰支援制度、介護支援制度などを整備しています。  
<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>
  5. 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となる場合があります。